

## 医療機関への支援

## その他

外国人患者対応力 (高 → 低)

### <外国人患者を受け入れ可能な医療機関の分類>

カッコ内の医療機関数は平成29年5月22日現在の実績

- (国)
  - ★JMIP(8病院)
  - ・医療通訳拠点病院(7病院)
  - ・体制整備支援病院(14病院)
  - ・訪日外国人旅行者受け入れ医療機関要件(1)※1 (18病院)
- (都)
  - 体制整備支援病院・診療所
- (国)
  - 訪日外国人旅行者受け入れ医療機関要件(2)※1 (256医療機関)

### <東京都の取組>

- 民間病院に対するJMIP取得補助(H28~31)  
H28補助病院: 4病院  
H29予算規模: 10病院
- 全都立・公社病院JMIP取得(目標)  
1病院が認証(平成29年5月現在)
- 民間医療機関に対する体制整備補助(H29~31)  
規模: 60医療機関 × 3か年 (H32までに180医療機関を整備)  
補助額: 1,000千円 × 1/2  
※対象とする医療機関や整備内容等詳細は調整中

### <国の取組>

- JMIP推進(H24~)  
都内は7病院が認証(平成29年5月現在)
- 医療通訳等配置補助(H26~)  
都内は7病院が選定(平成29年5月現在)
- 体制整備補助(H28~)  
都内は14病院が選定(平成29年5月現在)
- 施設整備補助(H28補正)

### 医療情報等の発信

- 医療機関案内サービスひまわりWebサイト(H15~)
  - ひまわりWebサイトリニューアル予定(H29)
    - ・操作性の向上 (現行) 英語のみ一部提供
    - ・多言語化 (改修後) 英語・中国語・韓国語の3か国語に対応し、日本語のページと同水準の内容を提供
- 外国語による医療情報サービス(対応言語: 英、中、韓、タイ、スペイン)※3 (東京都保健医療情報センター)(H1~)
- 医療機関受診のための多言語ガイドブック『あなたのその症状、感染症かもしれません!』(対応言語: 英、中、韓、タイ、スペイン)(H29.4~)

□訪日外国人旅行者受け入れ医療機関リスト※1 (日本政府観光局(JNTO)ホームページ)(H27~)  
都内選定医療機関 274医療機関(27病院、141診療所、106歯科診療所)  
要件(1) 18病院  
要件(2) 256医療機関(9病院、141診療所、106歯科診療所)

□医療機関利用ガイド(観光庁ホームページ、日本政府観光局(JNTO)Webサイトに掲載)

### 医療通訳の養成

- 医療通訳育成カリキュラム・テキスト作成(厚生労働省ホームページに公表)(H25)  
⇒カリキュラム・テキスト改訂予定(H29)
- 医療通訳技能認定試験(H28~)
- 医療通訳養成講座支援(H29)  
: 医療通訳講座を有する大学、語学スクール等に対して受講料等を補助

### 外国人向け多言語説明資料作成(厚生労働省ホームページに公表)(H25)

⇒資料改訂予定(H29)

○電話による医療通訳サービスの利用促進(H29)  
: 電話通訳サービス提供事業者に対して電話通訳を新規で導入する医療機関拡大のための費用を補助

### 医療機関向け救急通訳サービス(対応言語: 英、中、韓、タイ、スペイン)※2 (H5~)

⇒英語・中国語の対応時間を拡大(H29)

●医療機関における外国人患者対応支援研修(H28~)

### ※1「訪日外国人旅行者受け入れ医療機関」(対応言語: 英、中、韓)

(1)「緊急時対応等が可能である」訪日外国人旅行者受け入れ医療機関

(下記①から③の要件を全て満たす病院)

- 24時間365日救急患者を受け入れていること
- 救急科、内科、外科、小児科を含む複数診療科を有すること
- 少なくとも英語による診療が可能であること(通常診療時間内に、医師が直接英語で診察、または日英通訳者を介した診療が可能であること)

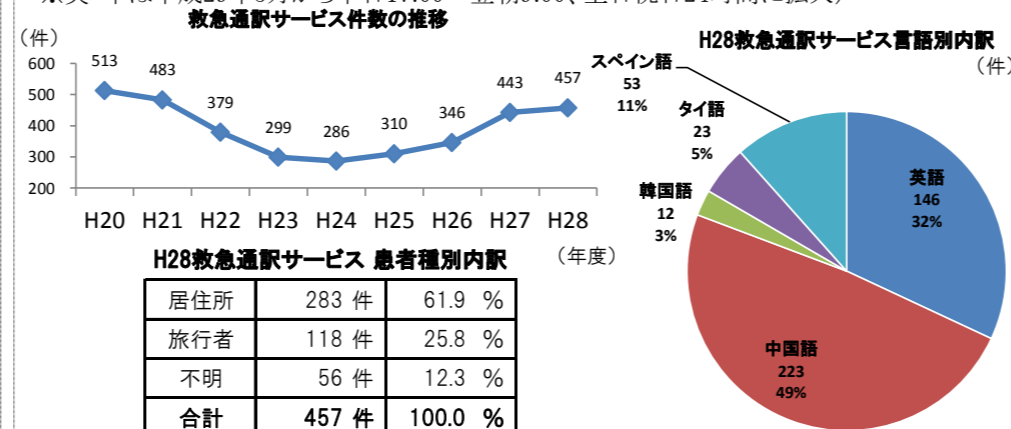
(2)「外国語による診療が可能である」訪日外国人旅行者受け入れ医療機関

(診療所を含む)

### ※2 医療機関向け救急通訳サービス(対応言語: 英、中、韓、タイ、スペイン)

: 外国人患者が救急で来院した場合に、電話による通訳サービスを実施(平日17:00~20:00, 土日祝日9:00~20:00)

※英・中は平成29年5月から平日17:00~翌朝9:00、土日祝日24時間に拡大)



### ※3 外国語による医療情報サービス(対応言語: 英、中、韓、タイ、スペイン)

: 外国語で診療できる医療機関や日本の医療制度等を相談員が5か国語で案内(毎日9:00~20:00)

